NO.2

信仰の山 賢見神社
徳島県三好市山城町寺野112 TEL(0883)86-1322

NO.3

こんぴら奥の院 箸蔵寺 三好市池田町州津麓谷1006 phone.0883-72-0812

徳島県西部に位置し、日本百名山にも名を連ねている「剣山」。標高は1955mで西日本で2番目の高さを誇りますが、リフトや歩きやすいコースが整備されているため、初心者でもハイキングに挑戦できます！

NO.4

NO.5

真言宗御室派 準別格本山 宝壷山 願勝寺 〒771-2105 徳島県美馬市美馬町字願勝寺8 TEL0883-63-2118 FAX63-5655

NO.6

浄土真宗 本願寺派 千葉山 安楽寺 徳島県美馬市美馬町字宮西11番 TEL0883-63-2015 FAX0883-63-5536 http://www.anrakuji.net

賢見神社

賢見神社は犬神憑きを落とす日本随一の神社であり、病気平癒や家内安全に絶利益があるお宮として知られています。一般的な神社とは異なるいくつかの特徴があり、独特な儀礼様式に則ってご祈禱が行われます。

三好市

祖谷のかずら橋

三好市西祖谷山村にある「祖谷のかずら橋」は、日本三奇橋のひとつとして知られています。重さ約5トンにもなるシラクチカズラで作られており、大型バスやマイカーでも訪れることのできるスポットになっていますが、その昔は絶壁を通らなければ辿り着けない「秘境」でした。一歩踏み出すたびに軋んでユラユラと揺れる橋は スリル満点!

三好市

奥祖谷二重かずら橋

約800年前平家一族が剣山、平家の馬場での訓練に通うため架設したといわれています。高山に自生している「シラクチカズラ」を利用しており、奥祖谷かずら橋キャンプ場への通路となっています。かずら橋が2本並んで架かっている為、通称「男橋女橋」とも「夫婦橋」なども呼ばれています。

三好市

落合集落

東祖谷のほぼ中央にある山の斜面に広がる集落。集落内の高低差は約390mにも及び急傾斜地に集落を形成しています。江戸中期から昭和初期に建てられた古い民家や、一つ一つ積み上げた石垣と畑などは、なつかしい村の原風景を醸し出しています。対岸の中上展望所からは集落の全景を眺めることができます。平成17年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

三好市

三好ジオパーク構想

三好ジオパーク構想のエリアは三好市一円からなります。三好には不思議な景色がいっぱいあります。例えば山の斜面にべりつくように家々が建ち並ぶ「傾斜地集落」、険しい地形が生み出した「祖谷渓」「大歩危峡」「小歩危峡」、大河の流れが急に方向を変える「吉野川」、その他にも究山の不思議に出逢えます。この不思議を作った大元は大地殻の、三好の大地の活動により生まれた特徴的な地形やそれに関係した人々の暮らしが究山残されています。三好ジオパーク構想では、これらの地域の宝を守り・学び・活用することで持続可能な地域社会を目指す「ジオパーク活動」を推進しています。

三好市

巨樹王国

つるぎ町は日本有数の巨樹の里です。樹齢800年、日本一の赤羽根大師のエノキ（写真）をはじめ、巨樹の多くは神社や寺院の側に立ち、人々の生活と密接に関わってきました。たくさんの巨樹をめぐるツアーも定期開催中!!

詳しくは「ようこそ つるぎクラブへ」で検索!!

つるぎ町

吉良のエドヒガン桜

樹齢約400年のエドヒガン桜として、昭和46年に徳島県の天然記念物に指定されています。毎年4月上旬に花を咲かせ、訪れる多くの人々の心を和ませています。

つるぎ町

祖谷渓谷 小便小僧

深く切り込んだV字型の渓谷には、エメラルドグリーン色の祖谷川が流れ、上から覗き込めば、目がくらむほどはるか下に見えます。秋には谷底から錦まで全山紅葉し、日勤車、バスからも眺められます。祖谷川沿いの断崖には、祖谷街道の開設工事で残った岩が突き出ており、岩の上には、かつて地元の子供達や旅人が度胸試しをしたという逸話をもとに作られた小便小僧が立っています。

三好市

天空の村・かかしの里

奥祖谷二重かずら橋のほど近く、人形が住人より多い村があります。バス停（バスは止まらない）には「かかし村茅木台橋」も用意されています。それぞれの表情が個性的です。どこかに知り合いに似たかかしがいないか探してみてください。

三好市

大歩危小歩危

遊覧船から見上げる断崖絶壁は見る者を圧倒します。ラフティングスポットとしても有名です。大歩危は国の名勝天然記念物にも指定されています。

三好市

美濃田の淵キャンプ村

徳島県指定の名勝「美濃田の淵」にある、キャンプ施設です。バンガローや共同炊事場等を備えております。吉野川スマートIC（ICより約3分でアクセスでき、周辺にはコンビニやハイウェイオアシスもある好立地でありながら、吉野川や阿讃山脈、四国山地に囲まれ隠れ家のように過ごすことのできる、利便性と快適性を兼ね備えた施設です。

東みよし町

美濃田の淵

長さ2km、幅100mにわたる深い淵で、個性的な奇岩の数々を遊歩道から眺められます。

東みよし町

吉野川ハイウェイオアシス

徳島自動車道に直結し、四国のほぼ真ん中に位置する大型複合施設です。施設内には、お土産店、飲食店、産直市、お風呂があり、休憩やお買い物に便利な施設となっております。5月から10月末までの毎週日曜日には、阿波おどりの無料公演もしておりますので、ぜひお立ち寄りください。

東みよし町

加茂の大クス

樹齢1000年余りといわれている四日本最大級のクスの巨樹。高さ約26m、根回り約23m、枝張りは東西約52m、南北約42mにも及びます。国指定の特別天然記念物に指定され、夏には大クスの下でお祭りが開催され、年末には注連縄がかけられます。

東みよし町

四国三郎の郷

四国三郎の郷の名前は、目の前を流れる吉野川に由来しています。日本を代表する三大河川の一つで流域の生活に大きな恵みを与えてきた「四国三郎」吉野川。この吉野川を目の前に臨む総合アウトドアパラダイス。それが四国三郎の郷です。フル装備のコテージ、広々としたキャンプサイト、清潔な浴室やサニタリーなど、快適なアウトドアを是非体験してください。

美馬市

三木家住宅・資料館

穴吹川の谷から山道を6kmほど登った山の中腹、三ツ木地区にあります。建築年代が古く大規模な家であり、中世山岳武士の系譜をひく遺構として高い価値があります。（昭和51年2月3日 国指定重要文化財） 住宅の横には資料館があり、天皇即位の大嘗祭に献上した麁服（あらたえ）が作成に使用した一連の資料を展示しています。

美馬市

安楽寺の能舞台

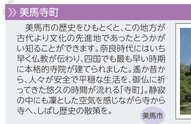
寺院は仏の教えを伝える以外に伝統継承も大切な役割と考え、1996（平成8）年4月に誕生しました。能舞台は一般開放しているため、能狂言の上演以外にも伝統芸能や講習会など、また結婚式の写真の前取り撮影場所としても使われています。

美馬市

美馬寺町

美馬市の歴史をひもとくと、この地方が古代より文化の先進地であったとうかがい知ることができます。奈良時代にはいち早く仏教が伝わり、四国でも最も早い時期に本格的寺院が建てられました。遙か昔から、人々が安全で平穏な生活を、御仏に祈ってきた悠久の時間が流れる「寺町」。静寂の中にも凛とした空気を感じながら寺から寺へ、しばし歴史の散策を。

美馬市



■安楽寺

■願勝寺

■林照寺

■西教寺

■常念寺

美馬市観光交流センター

美馬市の観光・文化を発信するほか、伝統文化を通じて体験ができる藍染工房や和傘工房のほか、地元の食材や有機にこだわった茶房も併設されています。

藍染工房では、天然藍の染料を使った藍染体験ができます。和傘工房では、和傘を始め、和傘の技術を利用したランプシェードの体験もできます。

問）藍染工房 090-3188-3711

美馬市

脇町劇場オデオン座

昭和9年に西洋モダン風の外観で、回り舞台、奈落などを備えた本格的な芝居小屋として建てられ、歌舞伎や浪曲の上演で人気を集めました。戦後、歌謡ショー公演や映画上映など娯楽の殿堂となりましたが、後に映画の斜陽化と建物の老朽化が重なり閉館へ。山田洋次監督の「虹をつかむ男」のロケ舞台となったことがきっかけで平成11年に修復され、現在では芝居公演や映画上映のほか、市民の芸能文化の発表の場となっています。

美馬市

浄土真宗 本願寺派 至心山 西教寺 徳島県美馬市美馬町字宮西13 TEL0883-63-2067

M7

M8

東福寺本堂（国登録有形文化財）

五剣山宝光院東福寺と称し、本尊不動明王をまつる、真言宗御室派で粟本山に和寺に属す。縁起では、神龜元(724)年忌部大祭主玉洲宿祢が忌部神社の法楽として、法福寺を建立、さらに、大社の東西に寺を建て、後東寺を東福寺と改め、忌部別当としたという。また、弘法大師が巡錫の時、南山に宝剣が下るのを見て、不動明王を刻み本尊として、弘仁3(812)年に開創したとも伝う。天正10(1582)年長宗我部元親氏の兵火に罹り、慶長2(1597)年僧宝光が中興して宝光院とした。文化2(1805)年1月焼失、同3年吉良より現地に移転、天保4(1833)年再建し、現在に至る。

つるぎ町

道の駅 藍ランドうだつ「藍蔵」

寛政4(1792)年に操業した藍商「吉田家住宅」(市指定文化財)。約600坪の敷地には江戸時代中期から後期にかけて建てられた母屋、質蔵、藍蔵など5棟が中庭を囲むように建っています。その藍蔵を改修し、1階部分をおよび土産売場、2階部分をレストランカフェとして観光客をおもてなしています。地元産阿波尾鶏の「たいろこ阿波ッポリ」や「すだちアイスクリーム」が大人気です。

美馬市

道の駅 みまの里

伝統工芸「美馬和傘」が彩る道の駅。近くには寺町や郡里廃寺跡（こうざとはいじあと）など、歴史散策が楽しめるスポットがあります。産地直売所では、四季折々の新鮮野菜や地元の特産品を販売しています。農家レストランでは、美馬市産のそば粉を使った麺変や挽きたての石臼挽うどん、生産量日本一の地鶏「阿波尾鶏」の唐揚げなどが味わえます。愛らしい馬のシンボルマークは美馬の名前の由来である名馬「池月」をイメージしています。

美馬市

剣山頂上ヒュッテ

剣山頂上ヒュッテの使命は、登山者に安全な宿泊場所と食べ物、そして情報を提供することです。剣山頂上ヒュッテは、リフト西麓駅から40分ほど登山した場所にあります。十分な登山装備でお越しください。4月下旬から11月下旬まで営業しています。

美馬市

剣山本宮鎮神社（劍山本宮 宝蔵石神社）

劍山本宮鎮神社は、神代の忌部神社また四国太郎山忌部修験とも称し、豊縁劍山(奥参道登山口)の古口(関所馬市木屋平)に鎮座し、5月3日～11月3日まで、頂上の宮劍山本宮宝蔵石神社に御分霊が遷されます。主祭神は奥襲頭尊と第81代安徳天皇。国土安穏・運気向上・武道信仰の神として、古くより信仰があるお宮として知られています。

美馬市

八百萬神之御殿の桜

年間を通じて入念に手入れされたソメイヨシノ約8000本の桜が咲きほこります。その姿は圧巻で、脇町うだつの町並みやあんみつ館と組み合わせて訪れるのがこの時期の定番周遊コースです。糸飲食厳禁

美馬市

剣山観光登山リフト

登山口の見ノ越(1420m)から西島(1750m)まで運行しています。標高差330m・延長830mを約15分で登ります。リフトからは近元に広く可愛な野花や、見渡す限り美しい四国山脈の連なりを、一望することができます。西島から剣山山頂へは様々な登山ルートがありますが、歩いて約1時間ぐらいです。

三好市

道の駅 貞光ゆうゆう館

四国で最初に作られた道の駅。物産館ではつるぎ町ならではの特産品や、地元で朝とれたばかりの野菜を扱う産直市が人気。レストランもあり、ゆっくり休憩することができる。

つるぎ町

土釜・鳴滝

土釜は緑色片岩の岩盤を川の流れによって浸蝕された深谷。3段に落ちる滝つぼの形状が釜に似ていることからこの名がつきました。鳴滝は落差85mの県下一の規模を誇る勇壮な滝。頂上から身をくねらせながら落ちる姿は圧巻です。

つるぎ町

剣山観光推進協議会

剣山円福寺

剣神社

レストハウス霧の峰

剣山頂上ヒュッテ

剣山本宮鎮神社

道の駅 貞光ゆうゆう館

剣山観光登山リフト

八百萬神之御殿の桜

剣山頂上ヒュッテ

剣山本宮鎮神社（劍山本宮 宝蔵石神社）

道の駅 藍ランドうだつ「藍蔵」

道の駅 みまの里

美馬市観光交流センター

脇町劇場オデオン座

安楽寺の能舞台

東福寺本堂（国登録有形文化財）

美馬寺町

安楽寺

願勝寺

林照寺

西教寺

常念寺

奥祖谷観光周遊モノレール

観光用モノレールでは世界一の長さを誇る「いやしの乙女」に乗りながら森林浴や登山気分を味わい、自然からの恩恵を感じてみてください。
※12月～翌年3月冬季休業

三好市

かずら橋夢舞台

かずら橋のすぐ近くにあり、大型駐車場とイベント広場、レストランやみやげものショップがあります。

三好市

吉野川

徳島県を西から東に流れる一級河川です。流域ごとに称り変わる景観の素晴らしさから「四国三郎」とも呼ばれ、古くよりヤモノ文化を運ぶ"動脈"としての役割を持ち、「母なる川」の風格を持った四国最大の大河です。

ラフティング

世界レベルの激流が楽しめる吉野川のラフティング。大歩危小歩危峡の渓谷美の中を8人乗りのゴムボートで川旅が楽しめるアクティビティ。日本のラフティングツアーの発祥地であり、世界屈指のラフティングスポットとして注目されています。気軽に体験できるプランも充実。